

PM による研究開発機関の追加選定について

昨年 10 月の ImPACT 推進会議において、PM が作り込んできた研究開発プログラムと、PM が指名する研究開発機関を承認・決定。その後、各 PM は指名した研究開発機関と委託内容・知財取扱い等の条件について個別に調整を行ってきた。

一方、研究開発機関を指名でなく公募で選定する場合は、PM による公募要領の策定、一定の公募期間の確保、審査等の時間を要するため、現在、各 PM の公募選定結果が出つつあるところ。

研究開発機関の選定は、一義的に PM の権限であるが、PM に関係する機関（PM との利害関係機関など）を選定する場合は、ImPACT 推進会議で判断する（当該機関の必要性、合理性、妥当性を判断）こととしている。今般、ImPACT 推進会議に対し、公募選定等による研究開発機関の追加を報告し、それが PM の関係機関である場合、同会議の承認を求めるもの。

・伊藤 PM

企業が PL を務めるプロジェクトと既に指名で選定しているアカデミアの保有技術とのマッチング状況のマトリクス分析から不足部分を明らかにし、公募を実施。11 機関を新たに追加し、そのうち 3 機関が利害関係機関に該当するが、レビュー会において当該選定は適切であると判断されている。

PJ	燃料電池 電解質膜	Li電池 セパレータ	車体 構造用樹脂	タイヤ	透明樹脂	システム化・ 評価	横断的 共通課題
PL	旭硝子	三菱樹脂	東レ	ブリヂストン	住友化学	日産自動車	東京大学
破壊機構 の 分子的解明	高原 淳 (九州大学)	○	○	○	○	材料開発企業 との連携を 個別に推進	○
	高田 昌樹 (理化学研究所)	○		○	○		○
	グン 劍萍 (北海道大学)	○			○		○
	岡崎 進 (名古屋大学)	○	○	○	○		○
	奥村 剛 (お茶の水女子大学)		○	○	○		○
分子結合 制御の 新手法開発	原田 明 (大阪大学)		○		○		○
	相田 卓三 (理化学研究所)	○					○
	伊藤 浩志 (山形大学)	○	○	○	○		○
	伊藤 耕三 (東京大学)			○	○	○	○
採択の 追加機関 11	沢田 英夫 (弘前大学)	竹内 久雄 (MOHC/RDSC)	中嶋 健 (東北大学)	浦山 健治 (京都工芸繊維大学)			竹岡 敬和 (名古屋大学)
		河井 貴彦 (群馬大学)	梅野 直崇 (東京大学)	田中 敬二 (九州大学)			瀧宮 和男 (理化学研究所)
		林 祐樹 (アドバンスト・ソフトマテリアルズ)					大塚 英幸 (東京工業大学)

(PM と利害関係にある研究機関)

研究機関名	研究代表者名	配分額(百万円)	利害関係内容
アドバンスド・ソフト マテリアルズ(株)	—	40	PM が昨年9月まで取締役を務める。
京都工芸繊維大学	浦山 健治	29	PM と共同研究を行った経験があり、複数の論文を共著で出版。
名古屋大学	竹岡 敬和	26	PM と共同研究を行った経験があり、複数の論文を共著で出版。

・ 合田 PM

当初計画から研究開発チームを公募で追加予定だったプロジェクト(2、3、5、6)に加え、新たな技術提案の募集(プロジェクト3)を目的に公募を実施(17機関)。また、計画の精査により、前倒しで研究を開始する必要が生じたプロジェクト(9)については、非公募で研究機関を指名(1機関)。東京大学が4件あるものの、PM と密接な関係にはなく、レビュー会において特に問題ないと判断されている。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究機関名	研究代表者名
2 「細胞刺激技術開発」	理化学研究所	鶴澤 尊規
	公益財団法人がん研究会	芝 清隆
	東京大学 医科学研究所	渡会 浩志
3 「細胞計測技術開発」	東京大学 大学院工学系研究科	坂田利弥
	関西大学	田原 樹
	千葉大学	角江 崇
	国立情報学研究所	佐藤 いまり
	神戸大学	的場 修
	京都工芸繊維大学	栗辻 安浩
5 「細胞分取技術開発」	理化学研究所	田中 陽
	名古屋大学	新井 史人
6 「細胞解析技術開発」	京都大学	田邊 一仁 新宅 博文
	筑波大学	錦井 秀和
	東京大学 大学院工学系研究科	林剛介
	東京大学 先端科学技術研究センター	岡本 晃 山口 哲志
9 「高精度血液検査技術開発 の実証評価」	東京大学 大学院医学系研究科	矢富裕

・佐野 PM

当初計画から研究開発チームを公募で選定予定だったプロジェクトについて、精査した結果、非公募による指名が適当と判断し、2 機関を選定。いずれも PM と密接な関係にはなく、レビュー会において当該選定の必要性、合理性、妥当性を確認済み。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究機関名	研究代表者名
マイクロアンジュレーター	高エネルギー加速器研究機構	山本 樹
ビーム計測・制御技術	日本原子力研究開発機構	神門 正城

・藤田 PM

当初計画から研究開発チームを追加予定だったプロジェクト(2)について、公募を実施。14 機関を新たに追加。レビュー会において当該選定の必要性、合理性、妥当性を確認済み。

(追加研究機関)

プロジェクト	研究機関名	研究代表者名
2 「新しい核反応制御法の開発」	京都大学	森 義治
	兵庫県立大学	宮本 修治
	日本原子力研究開発機構	金正 倫計 榊 泰直 館 義昭 羽島 良一
	大阪大学	福田 光宏 民井 淳
	自然科学研究機構	廣岡 慶彦
	中部大学	佐藤 元泰
	東北大学	笠木 治郎太 高橋 信
	三菱重工業	岩村 康弘
	東京都市大	高木直行

・山本 PM

プロジェクトの計画見直しにより、追加で機関を選定。具体的には、プロジェクトDの効率化の観点で、既に選定している研究機関の担当を見直し、新たに機関を追加。当該機関は、利害関係機関に該当するが、レビュー会において適切な選定であると判断されている。

(PM と利害関係にある研究機関)

研究機関名	研究代表者名	配分額(百万円)	利害関係内容
NTT	玉木 潔	7	PM の出身企業(1978~2002 年在籍)